

きゅうしょくだより

明石市立二見北小学校



7月2日(月) は半夏生(はんげしょう) (夏至から数えて11日目)

あかしはんげしょう 明石半夏生たこまつり

あかししな いみんかんだんたいくあかしはっしん
明石市と市内の民間団体がタッグを組み「明石だこ(マダコ)」を発信するイベント

きゅうしょく いわふう 給食では『たこ入り和風カレー』



関西では豊作を祈って、半夏生にたこを食べるという習慣があります。これは、作物がたこの足のように、大地にしっかり根を張ることを祈願するといった意味が込められているそうです。

たこにはからだをつくるたんぱく質や、かんぞうめけんこうを健康にするタウリンが豊富です。暑い夏にむけて、たこを食べて体力をつける意味もあるようです。



ふたみうみほ
二見の海では干しだこを見ることができます。

7月1日(日)～16日(月)は、明石半夏生たこまつり月間として、明石市内で明石たこのイベントがあります。広報あかしや明石市観光協会のホームページをチェックしてみましょう。2日のたこは明石市漁業協同組合連合会のご協力をいただいております。

がっこうそだ なつやさいなまえ い クイズ：学校で育てている夏野菜の名前を言えるかな？

きゅうしょくしつまえけいじ
こたえは給食室前に掲示しています。



たなぼたこんだて

七夕献立

きゅうしょく 給食では5日に天の川に見立てたそうめんの入ったそうめん汁とあなごちらし、6日は星の形をした星コロッケを入れています。

しあわせにんじんのおしらせ



7月は、みんながしあわせになるように、6日のミネストローネに星形のしあわせにんじんを調理員さんにたくさん切ってもらいます。みんながしあわせになりますように……。

あかし 6日(金)明石のとうもろこし登場 どうじょう

こうく はたけ
校区のとうもろこし畑



あかしししゅうへん
明石市周辺では、甘くておいしいスイートコーン＝とうもろこしをたくさん作っています。二見北小学校の周りでもとうもろこし畑を見ることができますね。新鮮なとうもろこしが皮のついたまま届くので、その日の朝、3年生の人に全校分の皮をむいてもらいます。収穫したてが甘くておいしいので、楽しみにしてくださいね。



とうもろこしの**お花**



とうもろこしの**め花**
こっちにとうもろこしができるよ

とうもろこしは、胚芽部分(芯にくっついている粒の先の細い部分)に、ビタミン類などの栄養を多く含みます。そして粒の皮の部分には食物せんいがあり、腸をきれいにするはたらきがあります。

きゅうしょくさいししゅうび

給食最終日7月19日(木)は、リザーブ給食

アイスクリーム

なつみかんゼリー

アップル



れいとう
冷凍のデザートもある
ので、時間をかんがえて
きゅうしょくしつ
給食室にとりに
きてくださいね。